



SUSE Linux Enterprise Server 10 セキュリティコース Course 3075

コース概要

SUSE Linux Enterprise Server 10 上で重要なサービスが動作するマシンが確実にセキュアになるようにするためにはどんな技能を持つ必要がありますか？

このコースは、システム管理者の観点から、**SUSE Linux Enterprise Server 10** の数々のセキュリティ関連の内容に焦点を合わせます。暗号化や **Novell AppArmor**、パケットフィルタ、アプリケーションレベルゲートウェイ、および **IPSec** を用いた **VPN** の構築などのセキュリティポリシーを策定するための局面をトピックにしています。

受講者はホストセキュリティ、ネットワークセキュリティ、**Novell AppArmor**、パケットフィルタ、そして **VPN** までの広範囲な話題に関して **SUSE Linux Enterprise Server 10** を管理する方法をハンズオン環境で学習できます。

トレーニング レベル:

- 3 - 上級

期間:

- 5 日間

学習方法:

- セミナー, セルフトレーニングパック

価格 (テキスト代含む、税込):

- ¥262,500

内容

SUSE Linux Enterprise Server 10: セキュリティコース (Course 3075) は以下のスキルを学習します:

- **SUSE Linux Enterprise Server 10** が動作しているコンピュータのセキュアな構築と管理
- **Novell AppArmor** の構築
- 認証局(CA)の作成と証明書の発行
- パケットフィルタとアプリケーションゲートウェイや **VPN** ゲートウェイの構築

受講対象

このコースは、Linux で動作しているネットワークサービスに精通している、経験を積んだ Linux システム管理者や、それらのスキルを向上することを目的にしている方、そして、**SUSE Linux Enterprise Server 10** 環境をセキュアにしたい方を対象にしています。Novell Certified Linux Engineer 10 certification を目指す方は、Novell Certified Linux Professional 10 certification を最初に取得する必要があります。

前提知識

ネットワークプロトコルの深い理解がファイアーウォール構築に必要となります。また、**SUSE Linux Enterprise Server 10 : ネットワークサービスコース (Course 3074)** の知識が、効果的なセキュリティタスクを支えるキーとなります。

コース資格情報

このコースは、SUSE Linux Enterprise Server 10: ネットワークサービスコース (Course 3074) とともに受講することによって Novell Certified Linux Engineer 10 Practicum 試験の対策となります。

もし、Novell Certified Linux Engineer 10 を取得する場合は、Novell Certified Linux Professional 10 Practicum を最初に取得する必要があります。

コース目次

このコースは、以下の広い範囲のトピックをカバーしています:

- 一般的な注意事項と用語の定義
- ホストセキュリティ
- AppArmor
- 暗号化: 基本と応用
- ネットワークセキュリティ
- 一般的なファイアウォールの設計
- パケットフィルタ
- アプリケーションレベルゲートウェイ
- 仮想プライベートネットワーク
- 侵入検知と問題への対応
- 実践演習

セミナーに関してのお問合せ先:

ノベル株式会社カスタマーサービス本部
トレーニングサービスグループ

<http://www.novell.com/training/>
〒141-8551

東京都品川区西五反田3-6-21

住友不動産西五反田ビル3F

Tel: 03-5740-4330

Fax: 03-5740-4326

education@novell.com